第7回近畿女性バスケットボール交歓大会　サブスコア

ゴールデンシニアの部　トーナメント　3，4位決定戦		場　所	兵庫県三田市駒ヶ谷体育館
コ ー ト	Aコート　第1試合　9：30～	日　時	平成18年8月20日（日）

大阪GS (大　阪)	36	8 - 11 11 - 8 10 - 8 7 - 17	44	若葉＆びわこ (滋　賀)

氏　名	No	得点	3P	2P	自投	反則	氏　名	No	得点	3P	2P	自投	反則
永田　博子	⑤	7		6	1		前川　繁子	④	6		4	2	1
佐藤　静子	6						乾　由美子	5	6		4	2	1
安藤　令子	7					2	荘司　節子	6					1
辻井　幸枝	8						福井　美弥子	7	15	3	10	2	1
楊川　ふく子	9						上野　恵子	8	6		4	2	1
伊藤　けい子	13	2		2		2	寺田　春美	9	5		4	1	3
吉川　三保子	14	6	3	2	1		長田　玲子	10	6		6		2
吉田　友子	15						林　博子	11					
岡島　八重子	16												
庄司　智子	18	5	3	2									
野村　恵子	19	7		4	3								
慶本　美代	20	2		2		1							
北野　富美子	23					3							
峯　京子	25	2		2		2							
佐々木　朋代	26	5		2	3	3							
佐藤　静子	ｺｰﾁ						前川　繁子	ｺｰﾁ					
野村　恵子	Aｺｰﾁ						福井　美弥子	Aｺｰﾁ					
合　計		36	6	22	8	13	合　計		44	3	32	9	10
主　審	渡辺　貴範						副　審	服部　照					

〔戦　評〕

第1ピリオド：大阪GS、若葉＆びわこ、両チームともゾーンディフェンスで試合開始。序盤、お互いアウトサイド、インサイドなど多彩な攻撃で一進一退であった。

第2ピリオド：若葉＆びわこは#7福井の3Pシュートなどが決まり、点差が一時開いたが、大阪GS#25峯のカットインシュート、#14吉川のミドルシュートで、徐々に点差を詰めていき、ついに#18庄司のシュートで逆転し、その後接戦が続いた。

第3ピリオド：同点で始まった第3ピリオド直後、大阪GS#18が3Pシュートを決め、攻撃のリズムが出始め、立て続けにゴールが決まり、6点差まで広げた。しかし若葉＆びわこの方も、#7、#11林の活躍により、ついに同点になった。

第4ピリオド：最後まで実力伯仲したゲームだったが、残り3分、若葉＆びわこ#8上野のシュートで8点差になり、その後#9寺田、#7とシュートを決め、ゲームの主導権を握り続け、粘る大阪GSを振り切った。

記録：兵庫県家庭婦人バスケットボール連盟　　樺山、光成